

# 田辺ファーマファクトリー株式会社の株式取得 および製造販売承認の承継について

2026年7月8日  
東和薬品株式会社

- ◆ 本案件の概要
- ◆ 田辺ファーマファクトリー株式会社の事業概要
- ◆ 承継予定の製品について
- ◆ 戦略的意義

## ◆ 本案件の概要

## ◆ 田辺ファーマファクトリー株式会社の事業概要

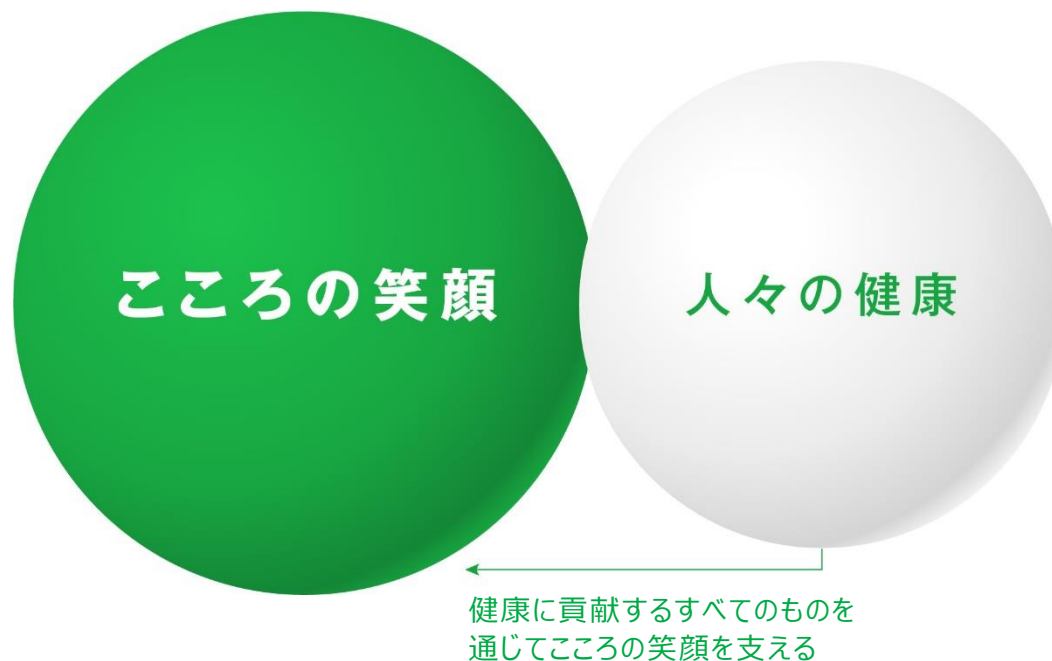
## ◆ 承継予定の製品について

## ◆ 戦略的意義

# 東和薬品グループの企業理念

私達は 人々の健康に貢献します

私達は こころの笑顔を大切にします

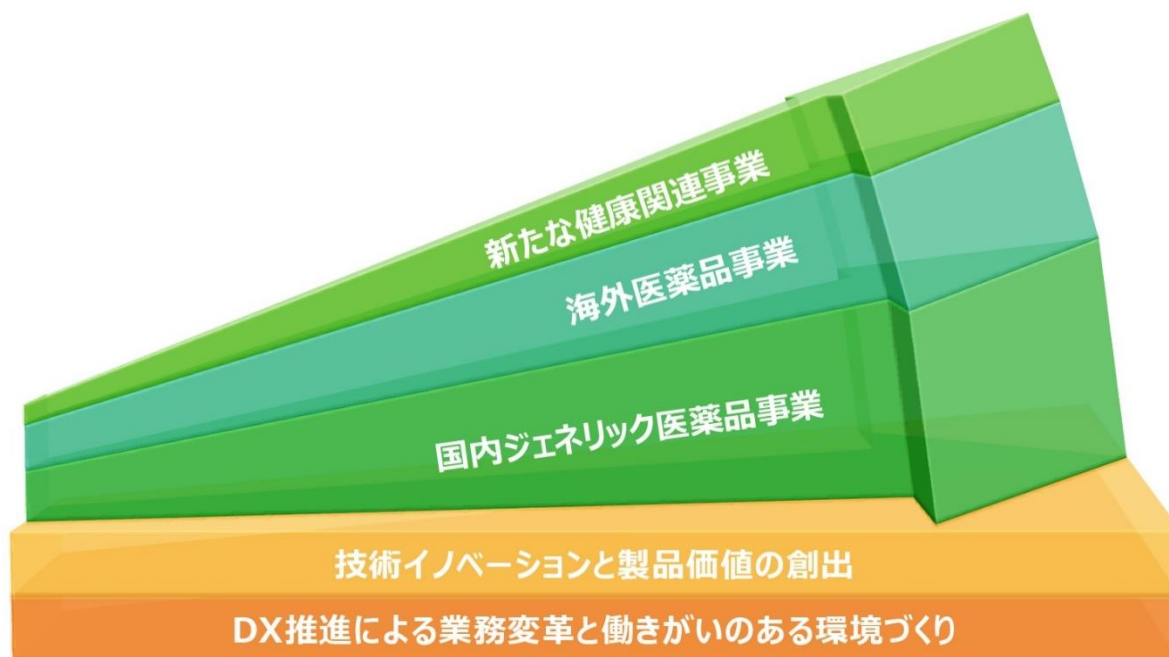


東和薬品グループは、優れた製品とサービスを創造することによって、人々の健康に貢献します。そして私達の企業活動を通して、患者さん、医療関係者の皆様、地域社会をはじめとするすべての方々から喜ばれ、求められる企業を目指していきます。

# 中期経営計画（2024-2026）基本方針

## 第6期 中期経営計画 2024-2026

- 方針1 国内ジェネリック医薬品事業の新たなステージに向けた進化
- 方針2 新規市場・新規事業の基盤確立とグループシナジーの実現
- 方針3 持続的成長を支えるサステナビリティ経営の強化と基盤の整備



# 本案件の概要

## 田辺ファーマファクトリー株式会社の株式取得および製造販売承認の承継

	田辺ファーマファクトリー株式会社の株式取得および製造販売承認の承継	
譲渡対象の株式および資産	①田辺ファーマファクトリー株式会社の株式取得（完全子会社化）	②製造販売承認の承継
取得株式数 承継品目数	22,602株 (異動後の議決権の数：22,602個) (異動後の議決権所有割合100%)	17成分35品目
取得価額	非開示	非開示
契約締結日	2026年7月3日	2026年7月3日
譲渡実行日	2026年11月末(予定)	2027年4月以降(予定)
その他	本件による当社の2027年3月期の連結業績に与える影響等につきましては、現在精査中です。 今後開示すべき事項について確定した場合は、速やかにお知らせする次第です。	

◆ 本案件の概要

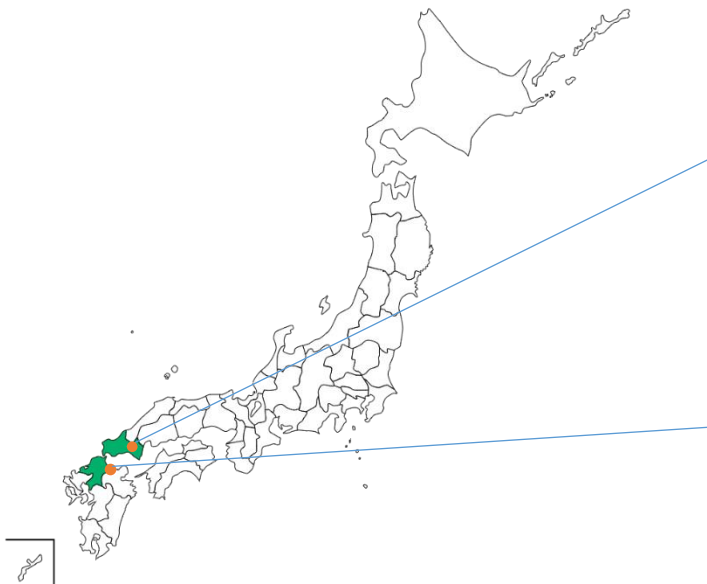
◆ 田辺ファーマファクトリー株式会社の事業概要

◆ 承継予定の製品について

◆ 戦略的意義

# 田辺ファーマファクトリー株式会社の概要

項目	内容
会社名	田辺ファーマファクトリー株式会社
設立日	2008年10月
代表者	古瀬 裕介
主要事業	医薬品の製造、売買および輸出入
工場	小野田工場（山口県） 吉富工場（福岡県）
資本金	100百万円（2026年3月31日時点）
従業員数	538名（2026年4月1日時点）



## 損益計算書概観

百万円	24/3期	25/3期	26/3期
売上高	16,990	18,532	15,784
営業利益	1,311	1,623	1,144
当期純利益	571	948	545
営業利益率	7.7%	8.8%	7.2%
当期純利益率	3.4%	5.1%	3.5%

## 貸借対照表概観

百万円	24/3期	25/3期	26/3期
資産	47,356	52,286	39,868
流動資産	29,821	35,273	23,635
固定資産	17,535	17,013	16,233
負債	6,289	10,765	8,210
流動負債	5,866	10,335	7,676
固定負債	423	430	534
純資産	41,066	41,520	31,658



## 小野田工場

- 医薬品の製造で100年を超える実績
- 固形剤の生産ラインには、エアコントロールやゾーニングなどの最新システムと多様な造粒機を備え、錠剤や顆粒散剤など、様々な剤形の製品に対応
- 原薬を100カ国以上に輸出しており、米国FDAを始め、海外から高い信頼を得ている



## 吉富工場

- 固形製剤量産拠点として、国内有数の生産設備を誇る
- A3工場：省人化をめざして自動化設備を導入済
- A5工場：世界基準の医薬品供給をめざして、高度にシステム化された最新の設備を導入。用途にあわせてフレキシブルに対応できる高い生産性を実現し、BCP対応や省エネ性能にも優れている
- S1棟：技術検討、品質試験の実施

# 小野田工場の概要

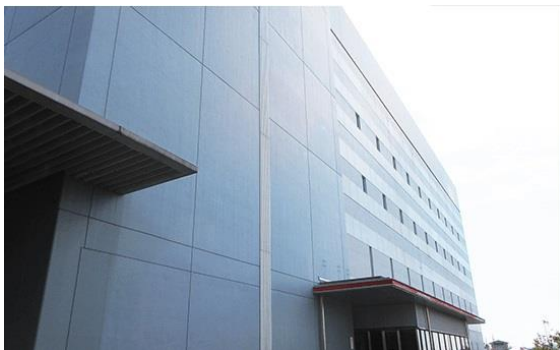
## 治験原薬や原薬の製造拠点として、最新のGMPに準拠した第7原薬棟

安全衛生および環境への配慮に加え、多種多様な原薬製造に対応できる、マルチパーパス工場として、少量の治験原薬製造から商業生産までを行っています



## 固形製剤を安定的に製造している第3製剤棟

GMP基準に適合したクリーン環境のもと、クローズドかつオートメーション化された設備で、患者様が安心して服用できる錠剤や顆粒を製造しています



項目		内容
所在地		山口県山陽小野田市大字小野田7473-2
設立年		1925年
敷地面積		307,000㎡
取得済認証		GMP (JP)、FDA (US)、EMA (EU)、KFDA (KR)、FDA (TW)、BPOM (IDN)、NPRA (MYS)等
製造棟		【第1・2・3製剤棟】 錠剤、カプセル剤、散顆粒、注射剤  【原薬第6・7棟】 原薬・中間体、治験薬
その他施設		厚生棟、EHSセンター、CIL
生産実績 (2025年度)	錠剤	3.6億錠
	散・顆粒剤	4.34トン
	注射剤	46.3万本
	原薬	45トン

# 吉富工場の概要

## 多品種生産に対応した最先端の設備を有しているA5工場

A5工場は、最新のグローバルGMPに準拠した設備とシステムを備えております。また、品目切り替えが容易な装置を採用するなど、フレキシブル生産にも対応。さらに、免震構造を採用しているほか、津波対策として床を嵩上げ、非常時電源を確保するなど、様々な状況への対応が可能な事業継続性BCPに対応した工場です



## 自社開発の制御プログラムとロボット技術を使い省人化されたA3工場

A3工場は独自の自動化技術を駆使して秤量から、出荷まで省人化を行っています

項目		内容
所在地		福岡県築上郡吉富町大字小祝955
設立年		1942年
敷地面積		382,000㎡
取得済認証		GMP (JP)、FDA (US)、EMA (EU)、KFDA (KR)、FDA (TW)、BPOM (IDN)、NPRA (MYS)等
製造棟		【A3工場】 錠剤
		【A5工場】 錠剤、散剤
		【S1棟】 技術、品質管理
その他施設		管理棟、倉庫棟
生産実績 (2025年度)	錠剤	12億錠
	散・顆粒剤	1.7トン
	注射剤	-
	原薬	-

# アジェンダ

◆ 本案件の概要

◆ 田辺ファーマファクトリー株式会社の事業概要

◆ 承継予定の製品について

◆ 戦略的意義

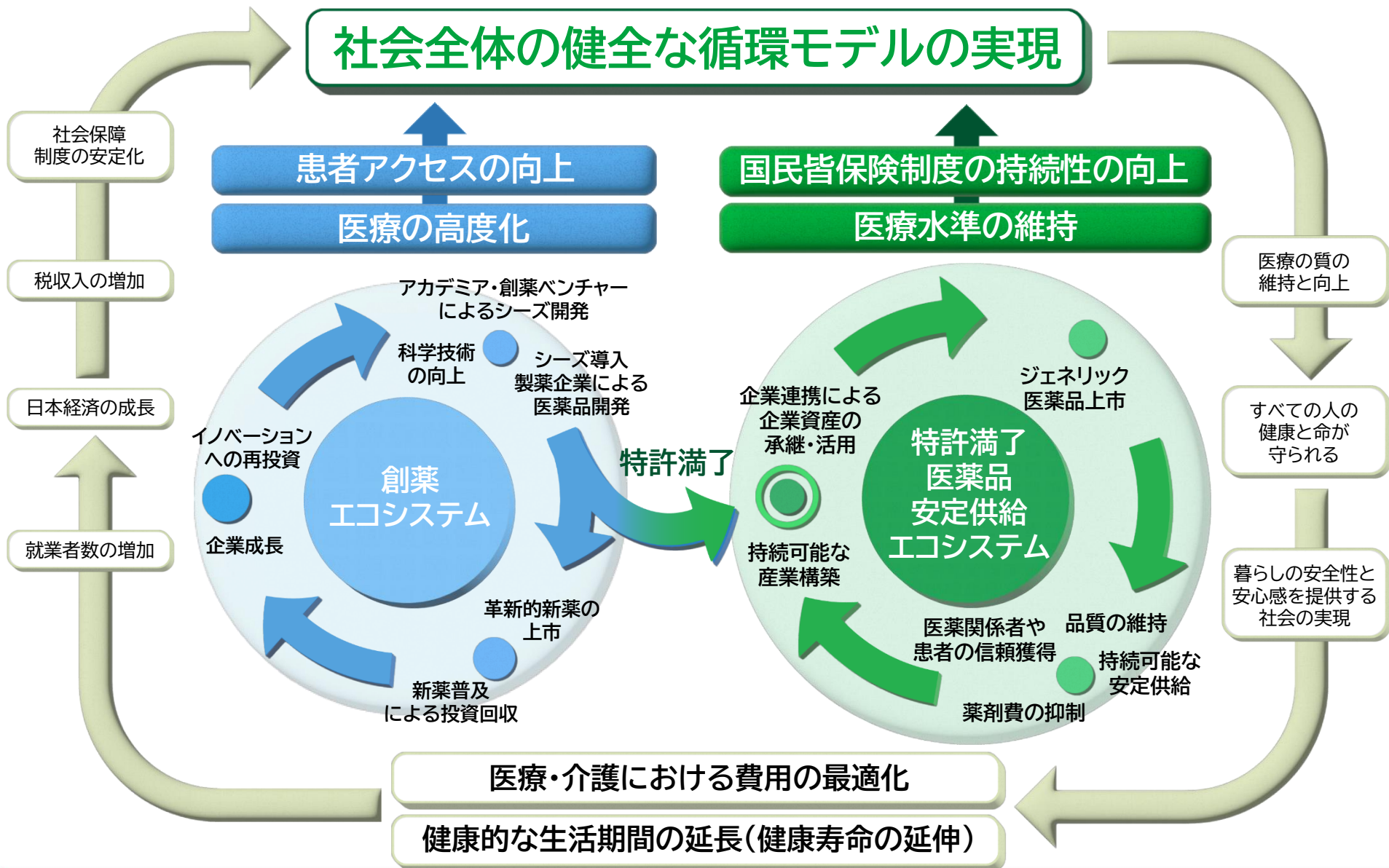
# 承継予定の製品（17成分35品目）について

製品名	薬効分類名
アンプラ－グ錠50mg、アンプラ－グ錠100mg	5-HT2ブロッカー
ウルソ錠50mg、ウルソ錠100mg、ウルソ顆粒5%	肝・胆・消化機能改善剤
カルグ－ト錠10	心機能改善剤
クリアナ－ル錠200mg	気道分泌細胞正常化剤
コントミン筋注10mg、コントミン筋注25mg、コントミン筋注50mg	精神神経安定剤
タナトリル錠2.5、タナトリル錠5	アンジオテンシン変換選択性阻害剤
デパス錠0.25mg、デパス錠0.5mg、デパス錠1mg、デパス細粒1%	精神安定剤
ニッパスカルシウム顆粒100%	抗結核剤
ノバスタンHI注10mg/2mL	選択的抗トロンビン剤
ハロペリドール錠0.75mg「ヨシトミ」 ハロペリドール錠1.5mg「ヨシトミ」 ハロペリドール錠2mg「ヨシトミ」 ハロペリドール錠3mg「ヨシトミ」 ハロペリドール注5mg「ヨシトミ」	精神神経安定剤
ピーゼットシー筋注2mg	精神神経安定剤
ヒベルナ糖衣錠5mg、ヒベルナ糖衣錠25mg、ヒベルナ散10%、ヒベルナ注25mg	抗ヒスタミン剤
フルデカシン筋注25mg	フェノチアジン系持続性抗精神病剤
ブロチゾラム錠0.25mg「ヨシトミ」	睡眠導入剤
ラボナ錠50mg	催眠・鎮静剤
リーゼ錠5mg、リーゼ錠10mg、リーゼ顆粒10%	心身安定剤
レクチゾ－ル錠25mg	抗ハンセン病剤

- ◆ 本案件の概要
- ◆ 田辺ファーマファクトリー株式会社の事業概要
- ◆ 承継予定の製品について
- ◆ 戦略的意義

# 東和薬品ビジョン

## 健全な循環モデルが実現された目指すべき社会



# 医薬品企業の連携による特許満了医薬品の安定供給 - 持続可能な産業構造の実現に向けて -



## 持続可能な産業構造構築に向けた連携

- 特許満了医薬品市場における医薬品産業ビジョンの提言
- 長期必須医薬品の安定供給体制確立
- 処方統合・製品統合の推進による少量多品目構造の解消
- 必須医薬品の製品ライフサイクル承継に向けた企業連携の促進

## 医薬品産業の持続的な発展

- 国内製造所の維持
- ノウハウ、ナレッジの継承
- 地域経済の活性化
- 有形・無形資産の活用

## 信頼性が確保された品質管理・製造管理体制確立

- 品質イベント管理システムの連携、共有化の促進

## 経済安全保障を見据えたサプライチェーン再構築

- 有事に備えたバックアップ生産体制の構築
- 地政学リスクに備えた原薬確保策
- 特定重要物質としての抗生物質製剤の国産化
- 国内バイオ医薬品製造所の確保

## 医薬品の価値が適正に評価される制度

- 企業情報・医薬品情報の適切な開示
- 医薬品の安全性情報のアクセス確保
- 行政機関、業界団体との連携
- 持続可能な安定供給のための薬価による下支え

# 戦略的意義

製造能力の拡充による東和グループの安定供給体制の強化と生産効率化

国際標準に準拠した品質管理・製造管理・品質保証体制の強化

高い品質管理水準を支える人材の獲得

バックアップ生産体制の拡充による有事における供給体制の強化

海外認証工場の活用による東和製品の輸出販路拡大

原薬から製剤まで一貫生産体制の強化

長期収載品の長年にわたり蓄積された安全性情報等の知見の継承

# 東和薬品と田辺ファーマファクトリーの国内製造拠点



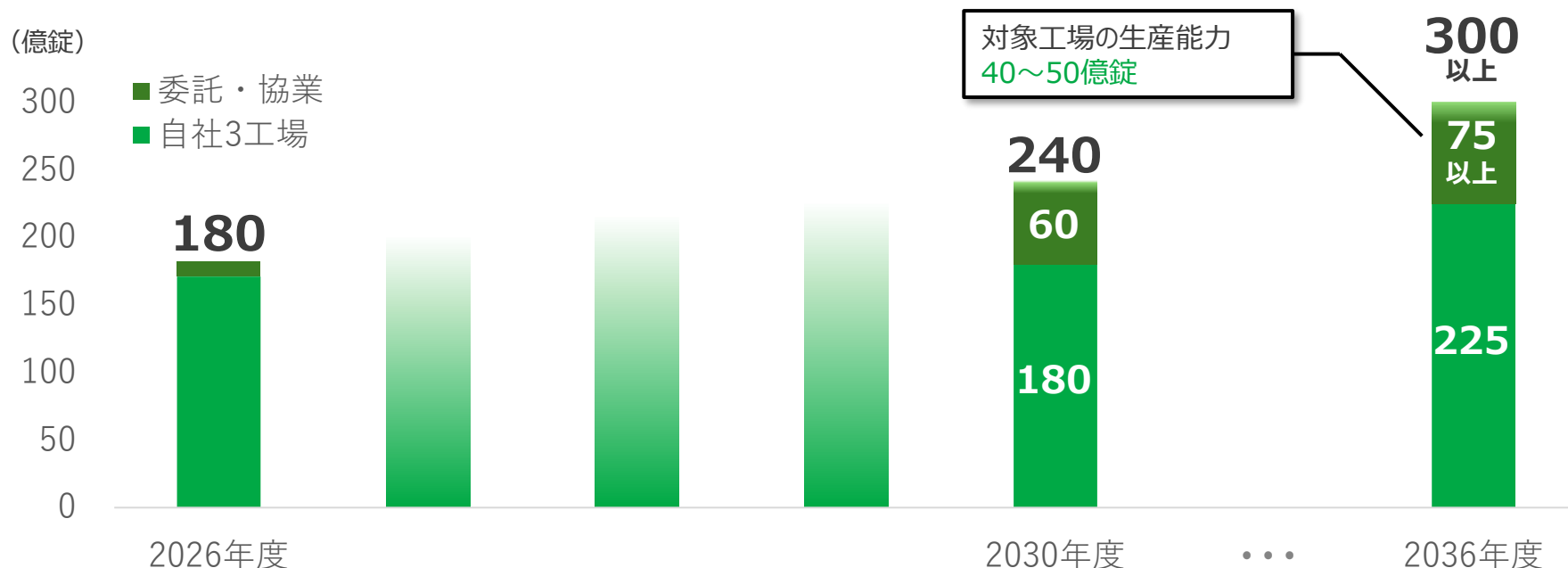
# 生産能力／供給能力の向上

## 医薬品の安定供給のため、自社の生産効率化及び協業によって、生産能力向上を図る

東和薬品3工場 225億錠/Capの生産能力

委託・協業 75億錠/cap以上の生産能力

※日本国内への供給能力で集計  
※生産能力は、工場建物の面積から計算した理論的な生産許容量



将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、  
確約や保証を与えるものではありません。  
予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

---

報道機関お問合せ先

広報部 Tel : 06-6900-9102 E-mail : kouhou@towayakuhin.co.jp

アナリスト・投資家お問合せ先

IR部 Tel : 06-7175-8570 E-mail : ir@towayakuhin.co.jp